

総括表	
◆ 事業計画	
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性 各地区とも地域の特性に応じて、地区の目指す姿に向けた様々な取り組みが活発に行われている。一方で、担い手の高齢化や次世代の育成が課題となっている。こうした実情を踏まえ、ケアプラザの機能を活かし、地域活動の広報・周知に努め、地域や地域活動の魅力を発信する。	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組	
新規	継続
-具体的な取組内容-	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地区連合町内会議や民児協等の集まりに参加し、幅広い対象者の施設であることや、出張相談ができることなど、地域ケアプラザの機能について定期的に説明していく。	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
広報誌や瓦版等を配布し、地域の活動情報等を周知していくことで、すべての地域住民に福祉・保健活動に興味をもってもらう。地域ケアプラザの場所を活用してもらい、地域住民にボランティア活動等に参加してもらう。	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
地域ケア会議、なかなかいいネ！推進会議、区とのケースカンファレンス等で個別課題・地域課題の解決に向けた共有の場を活用し、ネットワークの構築に取り組む。	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
講座や地域での会合などで「エンディングノート」や「もしも手帳」などの紹介を行うなどして、比較的入りやすいものから興味を持っていただき、ご自身、ご家族で今後のことについて考えていただくきっかけをつくっていく。	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
相談を通して、地域住民とケアマネジャーが連携できるような橋渡しをする。研修やサロンの参加率が低い事業所に対し積極的にアプローチする。ケアマネジャーと民生委員の交流会を開催する。	
◆ 事業報告・事業実績評価	
<input type="checkbox"/> 振り返り 総括 コロナといった災禍の中、活発に行われていた地域活動は、工夫しながら継続された活動はみられたが、全体的に中止となつ活動が多かった。地域ケアプラザの運営も閉館や感染予防策の実施が求められ、計画した事業の中止や企画の変更を余儀なくされた。結果、取組全般を対象に目標達成することは難しかったが、工夫を凝らしながら計画を一部変更し継続することはできた。	
重点的な取組 ・各地区の活動は縮小されたものの、できる限り地域活動へ参加したことにより、ケアプラザの機能や役割について説明することはできた。 ・広報誌や瓦版等の配布をとおり、地域の活動情報等を周知することはできた。感染拡大に伴うケアプラザの閉館や感染対策を徹底したことにより、ケアプラザの場を活かしたボランティア支援を計画どおり実施することはできなかった。 ・規模を縮小しながらではあったが、地域ケア会議、なかなかいいネ！推進会議、区とのケースカンファレンス等を開催し、各地区の情報を共有することができた。 ・感染拡大により各種講座や地域活動などが中止となり、「エンディングノート」や「もしも手帳」などの情報提供を計画どおり実施することはできなかった。 ・住民とケアマネジャーとの連携等については、コロナ感染症の拡大により計画どおり実施することはできなかった。次年度は感染対策を徹底し企画を再検討したい。	
<input type="checkbox"/> 区からのコメント 【福祉保健課】 ・活動に制限が課せられたコロナ禍で、紙媒体の他、HPやSNSも活用し、地域情報を提供していただきました。また、子どもの支援に関しては、長期的な視点で、新たな企画として取り組んでいただきました。次年度は、ケアプラザの機能や役割を理解いただけるよう実際の活動を地域と共に行うことを期待しています。 【高齢・障害支援課】 ・コロナ禍の状況で、地区へ出ていく機会が少なかった中でも、積極的に地域に出向き、ケアプラザの情報がいきわたらない方への情報提供に努めていただいたことや事業等の活動をとおり、より認知度も高まり地域に着実に定着してきています。今後も外国籍の方や障害児・者の方にも幅広く対応していけるような相談窓口として認知されていくよう、継続した取組みをお願い致します。また、障害者通所施設との連携は、地域包括ケアシステム推進のために非常に大切だと感じます。支援が必要な障害者や児童などと関係づくりを行い、彼らと担い手となれる人々をつないで、直接的・間接的に地域課題に対応できる地域づくりを期待しています。 ・担当地域が広く、エリア毎の格差も大きい困難な状況ですが、地域のキーパーソンの支援や地域団体への情報提供等、地域に寄り添った支援を行っています。 ・多様な地域住民との協働をすすめていくには、丁寧な対話と効果的な提案が必要です。また、重点地区をある程度定め、集中的に支援する等の方策も一案です。定期的な地域アセスメントを行いながら、引き続き地域の一員としての地域ケアプラザのあり方を検討してください。	

令和2年度 不老町 地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公設の施設として、相談者の意思を尊重し、住民・地域団体・事業者に対し、公正・中立な立場で業務にあたる。事業者の選定等にあたっては、一覧表などの資料を活用しながら複数の選択肢があることを提示し、適切な支援・情報提供に取り組む。	個人情報保護やあらゆる事故に対する危機意識を常にもって業務に取り組む。重大な事故に至ってしまう可能性がある事案や一步手前の事例に対し、ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有し、業務改善に努める。
実績	住民・地域団体・事業者に対し、公正・中立な立場で業務にあたった。事業者の選定等にあたっては、一覧表などの資料を活用しながら複数の選択肢があることを提示し、適切な支援・情報提供に取り組んだ。	個人情報保護やあらゆる事故に対する危機意識を常にもって業務に取り組んだ。具体的には、他施設を含めた事故事例等を職員間で共有し、事故防止に取り組んだ。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう計画を作成し適切なサービス・資源に繋げる。	「自立」を基本に計画を作成し、公的サービスをはじめ、地域資源を活用した支援に取り組む。
職員体制	管理者 1名 介護予防支援プランナー 1名	管理者 1名 介護支援専門員 1名
利用者実績(人)	3,981名	362名
	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	364 362 364 369 365 360	34 34 35 34 34 33
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	363 363 356 355 363 361	31 32 28 29 19 19

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	利用者の意向を尊重し、安全・安心のサービスに努め、その人らしい「自立」を支援する。	介護予防を中心に、安全・安心なサービス提供に努め、その人らしい「自立」を支援する。
実施体制	【実施日数】 週7日(年末年始除く) 【提供時間】 午前9時30分～午後4時30分 【定員】 35人	【実施日数】 週7日(年末年始除く) 【提供時間】 午前9時30分～午後4時30分 【定員】 35人
実費負担	食材料費 750円	食材料費 750円
職員体制	管理者 1名 相談員 3名 介護職員 9名 看護職員兼機能訓練指導員 6名	管理者 1名 相談員 3名 介護職員 9名 看護職員兼機能訓練指導員 6名
利用者実績(人)	7,462名(年間延べ利用者数)	16名(令和3年3月末時点契約数)
	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	582 592 604 635 622 612	73 77 79 86 78 78
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	667 647 606 604 622 669	70 66 67 61 56 62

令和2年度「横浜市不老町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,971,569	0	13,971,569	14,034,405	△ 62,836	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	31,000		31,000	4,000	27,000	
雑入	0	0	0	8,400	△ 8,400	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	8,400	△ 8,400	
その他	0		0	0	0	
その他	5,992,480		5,992,480	0	5,992,480	
収入合計	19,995,049	0	19,995,049	14,046,805	5,948,244	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,921,000	0	11,921,000	11,121,136	799,864	
本俸	7,600,000		7,600,000	7,477,200	122,800	
社会保険料	870,000		870,000	1,073,941	△ 203,941	
手当計	3,286,000		3,286,000	2,416,017	869,983	
健康診断費	30,000		30,000	25,934	4,066	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	115,000		115,000	108,319	6,681	
その他	20,000		20,000	19,725	275	
事務費	3,735,000	0	3,735,000	1,122,040	2,612,960	
旅費	5,000		5,000	220	4,780	
消耗品費	720,000		720,000	503,520	216,480	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	10,000		10,000	0	10,000	
通信費	152,000		152,000	278,243	△ 126,243	
使用料及び賃借料	2,380,000	0	2,380,000	8,400	2,371,600	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	8,400	△ 8,400	
その他	2,380,000		2,380,000	0	2,380,000	
備品購入費	30,000		30,000	0	30,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	8,000		8,000	8,495	△ 495	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	10,000		10,000	1,776	8,224	
リース料	90,000		90,000	0	90,000	
手数料	0		0	1,100	△ 1,100	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	320,000		320,000	320,286	△ 286	
事業費	300,000	0	300,000	119,546	180,454	
運営協議会経費	42,000		42,000	2,940	39,060	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	258,000		258,000	116,606	141,394	
その他	0		0	0	0	
管理費	3,548,000	0	3,548,000	3,544,866	3,134	
光熱水費	2,172,000		2,172,000	2,077,904	94,096	
清掃費	150,000		150,000	237,535	△ 87,535	
機械警備費	65,000		65,000	70,077	△ 5,077	
設備保全費	1,161,000	0	1,161,000	1,159,350	1,650	
空調衛生設備保守	190,000		190,000	189,790	210	
消防設備保守	88,000		88,000	87,596	404	
電気設備保守	77,000		77,000	75,713	1,287	
害虫駆除清掃保守	36,000		36,000	36,012	△ 12	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	770,000		770,000	770,239	△ 239	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
修繕費	474,000		474,000	218,328	255,672	予算:指定額
公租公課	1,100,000	0	1,100,000	1,100,576	△ 576	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,100,000		1,100,000	1,100,576	△ 576	
印紙税	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
支出合計	21,078,000	0	21,078,000	17,226,492	3,851,508	
差引	△ 1,082,951	0	△ 1,082,951	△ 3,179,687	2,096,736	

自主事業費 収入	31,000	0	31,000	4,000	27,000	
自主事業費 支出	258,000	0	258,000	116,606	141,394	
自主事業 収支	△ 227,000	0	△ 227,000	△ 112,606	658,470	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	8,400	△ 8,400	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	8,400	△ 8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	12,466	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度「横浜市不老町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	33,765,000		33,765,000	34,451,120	△ 686,120	横浜市より
指定管理料【介護予防】	152,400		152,400	154,000	△ 1,600	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,792,000		5,792,000	5,795,000	△ 3,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		8,277,440		8,277,440	
雑入	0	0	0	348,000	△ 348,000	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0	348,000	△ 348,000	
その他	8,277,440		8,277,440	0	8,277,440	
収入合計	47,986,840	0	47,986,840	40,748,120	7,238,720	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	38,742,000	0	38,742,000	33,330,737	5,411,263	
本俸	20,150,000		20,150,000	18,629,173	1,520,827	
社会保険料	4,875,000		4,875,000	4,483,683	391,317	
手当計	12,978,000		12,978,000	9,428,590	3,549,410	
健康診断費	50,000		50,000	37,190	12,810	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	617,000		617,000	570,876	46,124	
その他	72,000		72,000	181,225	△ 109,225	
事務費	2,195,000	0	2,195,000	993,057	1,201,943	
旅費	5,000		5,000	2,472	2,528	
消耗品費	1,064,000		1,064,000	159,231	904,769	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	5,000		5,000	0	5,000	
通信費	360,000		360,000	254,288	105,712	
使用料及び賃借料	0	0	0	540	△ 540	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	540	△ 540	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	19,000		19,000	8,495	10,505	
職員等研修費	100,000		100,000	88,630	11,370	
振込手数料	10,000		10,000	1,667	8,333	
リース料	90,000		90,000	0	90,000	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	
その他	522,000		522,000	477,734	44,266	
事業費	1,341,400	0	1,341,400	587,856	753,544	
協力医	630,000		630,000	231,000	399,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	250,000		250,000	576	249,424	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	152,400		152,400	138,632	13,768	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	217,648	91,352	予算：指定額
その他	0		0	0	0	
管理費	938,000	0	938,000	942,292	△ 4,292	
光熱水費	577,000		577,000	552,353	24,647	
清掃費	40,000		40,000	63,139	△ 23,139	
機械警備費	17,000		17,000	18,627	△ 1,627	
設備保全費	304,000	0	304,000	308,173	△ 4,173	
空調衛生設備保守	50,000		50,000	50,450	△ 450	
消防設備保守	24,000		24,000	23,284	716	
電気設備保守	20,000		20,000	20,125	△ 125	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	9,572	428	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	200,000		200,000	204,742	△ 4,742	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	58,036	67,964	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	43,342,400	0	43,342,400	35,911,978	7,430,422	
差引	4,644,440	0	4,644,440	4,836,142	△ 191,702	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	711,400	0	711,400	356,856	354,544	
自主事業 収支	△ 711,400	0	△ 711,400	△ 356,856	△ 354,544	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市不老町地域ケアプラザ

令和2年4月1日~令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	25,949	21,562	4,387	7,636	4,641	2,995	90,873	79,705	11,168	6,930	4,816	2,114
	その他	0	0	0	160	376	-216	3,656	6,492	-2,836	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	受託収入	0	0	0	160	28	132	0	0	0	0	0	0
	受取利息配当金収入	0	0	0	0	0	0	92	89	3	0	0	0
	受入研修費収入	0	0	0	0	0	0	64	57	7	0	0	0
	施設整備等積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	3,500	2,608	892	0	0	0
	その他(補助金収入 他)	0	0	0	0	348	-348	0	3,738	-3,738	0	0	0
	収入合計(A)	25,949	21,562	4,387	7,796	5,017	2,779	94,529	86,197	8,332	6,930	4,816	2,114
支出	人件費	0	0	0	14,726	13,223	1,503	55,366	53,153	2,213	4,167	3,207	960
	事務費	0	0	0	1,469	765	704	3,257	8,465	-5,208	245	510	-265
	事業費	0	0	0	100	236	-136	8,124	7,359	765	611	444	167
	管理費	0	0	0	0	0	0	16,753	5,653	11,100	0	341	-341
	その他	18,065	15,960	2,105	0	346	-346	4,325	7,171	-2,846	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	18,065	15,960	2,105	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	租税公課	0	0	0	0	0	0	35	34	1	0	0	0
	固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	3,750	3,500	250	0	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0	40	28	12	0	0	0	
予備費	0	0	0	0	0	0	500	0	500	0	0	0	
その他(減価償却費 他)	0	0	0	0	346	-346	0	3,609	-3,609	0	0	0	
支出合計(B)	18,065	15,960	2,105	16,295	14,570	1,725	87,825	81,801	6,024	5,023	4,502	521	
収支 (A)-(B)	7,884	5,602	2,282	-8,499	-9,553	1,054	6,704	4,396	2,308	1,907	314	1,593	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	あったかサロン	平成29年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	「全世代まるごと支援」を掲げ地域の皆さんが気軽に集うことのできるフリースペースとして開催。職種・部門を問わず連携し、事業実施できる場として活用する。	5：地域	5：地域	・毎月第4木曜日13:30～16:00 ・無料（フリードリンク100円） ・多職種連携（生活支援・包括）による講座等の開催 ・多世代・多文化交流、情報提供の機会 ・ボランティアによるコーヒー提供 ・貸館利用団体の活動発表	4	25
2	子育て支援「あのね」	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て中の親子に交流の場の提供を行う。また、平成25年度より開始された子育て相談員による子育て相談も行う。子育て情報の提供や、子育てに関する講座等の開催も実施し、子育て中の支援を行っていく。	3：養育者及び乳幼児	3：養育者及び乳幼児	・毎月第1・2・4・5月曜日10:00～16:00 ・無料 ・10:00～12:00子育て支援者による相談（祝日を除く） ・原則毎月第2月曜日12:00～12:30でボランティアによる「おはなし会」 ・毎月第4月曜日にもボランティアによる読み聞かせを開始予定	30	282
3	ママリフレッシュ	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	育児中の母親に対して、ヨガを取り入れた運動を通して、心身をほぐし体調を整えていくことを目的とする。また交流・情報交換の場とする。	3：養育者及び乳幼児	3：養育者及び乳幼児	・毎月第4金曜日10:30～11:30 ・講師による親子の触れ合い・ストレッチ・ヨガ ・参加費200円	7	45
4	第4回ケアプラザまつり	平成30年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザの周知、住民同士の交流、活動発表の機会提供を主な目的とする。貸館利用団体や子ども食堂、ボランティアの協力で開催する。	5：地域	5：地域	・11/23に開催 ・「あったかサロンスペシャル」として子ども食堂カレー販売、コーヒーボランティアによるドリップコーヒー販売 ・貸館利用団体による発表と演奏、作品展示 ・ケアプラザの周知、住民同士の交流	0	0
5	子ども食堂軽食づくりイベント →コロナウイルス感染予防対策のため、フードパントリーに変更	令和元年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもだけでも手軽に作れる軽食づくりから、交流の機会を作る。子供だけでなく地域の大人との繋がりを作る。子ども食堂の協力で開催し、活動への理解や周知の機会とする。きっかけ作りや交流の場の機会提供を行う。	4：子ども・青少年	4：子ども・青少年	・夏場を避けて年度内で2回実施予定 ・主に小中学生対象 ・参加費無料 ・手軽にできる軽食づくり、お菓子作り ・多世代交流の機会	2	69
6	障害理解・啓発 パラスポーツ体験 →「食を通じての地域支援」にてネットワーク構築	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域における「障害」についての理解・啓発のきっかけ作りを行っていく。まずは興味・関心を持てるよう、イベントを通してパラスポーツ体験の機会を設ける。今後、地域住民向けの啓発活動や、当事者との交流等への活動へ繋げていく。	5：地域	5：地域	・パラリンピック開催時期（夏休み）に合わせて実施予定 ・参加費無料 ・対象は地域住民（世代問わず） ・種目はボッチャ予定	0	0
7	すまいる体操教室 (介護予防教室等)	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	地域の高齢者が定期的に外出し運動する機会を作り、主体的・継続的なグループ活動ができるよう目指す。	1：高齢者	1：高齢者	・会場：吉田中学コミュニティハウス ・介護予防教室 ・年12回 毎月第3水曜日10時～11時30分 ・地域指導者によるコグニサイズ、浜トレを中心とした体操 *新型コロナウイルス感染拡大防止対策により8月まで中止、9月より再開	7	69
8	フレイル口腔講座 (健康教育・出前講座)	令和元年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	フレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来るようになる。	1：高齢者	1：高齢者	・会場：吉田中学コミュニティハウス ・フレイル予防講座。口腔機能向上の基礎知識を学ぶ。 ・令和2年、7月10時から11時30分 ・歯科医師による講座 *新型コロナウイルス感染拡大防止対策により11月18日に変更	1	5

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
9	栄養講座 (健康教育・出前講座)	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	簡易宿泊所に居住している方を対象に低栄養や生活習慣病予防に関する栄養講座を開催し予防への関心を高める。	1:高齢者	1:高齢者	・会場:寿地区内 ・管理栄養士による栄養に関する基礎知識を学ぶことに加え、簡単な調理法や惣菜の選び方等を学ぶ。 ・令和2年9月予定 *新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、栄養リーフレット作成し寿地区内(住民・関係機関)へ配布に代替	1	0
10	フレイル予防教室 (健康教育・出前講座)	令和元年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	フレイルについて理解を深め、予防法を学ぶ事が出来るようになる。	1:高齢者	1:高齢者	・会場:不老町地域ケアプラザ多目的ホール(あったかサロン内) ・オーラルフレイル・栄養についての講義と、フレイル予防に効果のある食事の調理を実際に行う。 ・歯科医師・管理栄養士による講座 ・令和3年2月開催予定 →緊急事態宣言の為に中止、広報紙にて「オーラルフレイルについて」啓発変更(代替)	1	0
11	伊勢ぶらクラブ	平成30年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域の高齢者が定期的に外出し運動する機会を作り、主体的・継続的なグループ活動ができるようになる。	1:高齢者	1:高齢者	・会場:エクセル伊勢佐木 ・コグニサイズを中心とした地域指導者による体操。ロコモ予防・社会参加・認知症予防。 ・毎月第4、水曜日14時から15時30分	0	0
12	元気になる会	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	コロナ下で外出の機会が減り体力が落ちた地域住民への屋外の活動を提案。また、元気づくりステーションの周知と参加者を増やして継続の支援を狙う。	5:地域	5:地域	黄金町のかいだん広場を利用してCP・コグニサイズ講師・日ノ出サンデーズのコラボレーションで開催。町内会長や民生委員も参加し地域全体が関わった。	1	40
13	不老町住宅サロン(仮称)	令和2年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	相談会やスリーAを通じて介護予防の大切さ、仲間で活動する意味を学ぶ。担い手発掘・育成。地域住民同士の関係性構築を目指す。	1:高齢者	1:高齢者	・会場:不老町住宅集会所 ・サロン開催。認知症予防スリーA教室やケアプラザ職員による相談会、講座など ・不定期開催(年4回程度) *新型コロナウイルス感染拡大防止対策により今年度中止	0	0
14	認知症サポーター養成講座	令和1年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても、認知症の人やその家族が安心して生活できる地域づくりのため、認知症に対する正しい知識と理解や相談機関を地域住民や地域の企業へ周知する。	5:地域	5:地域	・会場:担当エリア全域 ・認知症キャラバンメイトと協力し、対象者に合わせた講座を実施	0	0
15	民生・児童委員とケアマネジャー交流会	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域福祉推進の担い手である民生・児童委員と、介護保険の専門家であるケアマネジャーが、地域課題やお互いの役割について共有し、連携することで、高齢者に対して、より効果的な見守りや支援ができるようにすることを目的として開催します。	5:地域	6:事業者	会場:不老町地域ケアプラザ ・お互いの役割について学ぶ ・意見交換	1	48
16	薬局・薬剤師との交流会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医療と介護の連携推進を目的として、地域の介護事業所と薬局・薬剤師が継続的に連携を図るために開催します。	6:事業者	6:事業者	会場:不老町地域ケアプラザ ・薬剤師による講義 ・意見交換	1	48
17	打越カフェ	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	打越地区のアセスメントと石川町1丁目婦人部のお弁当の周知。	5:地域	5:地域	打越地区のアセスメントと石川町1丁目婦人部のお弁当の周知。	1	14

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	みんなで唄う会(ミュージックボックス)	平成30年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	地域住民の交流・居場所づくりと新たな担い手の発掘 歌うことで介護予防。他の事業に参加しない方の社会参加の機会をつくる。	5：地域	5：地域	ランティアによるギター演奏にあわせて参加者全員で唄う。片づけ等、参加者にも手伝って頂く。	3	48
19	ゆっぴりの会in寿	令和2年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	寿町内の住民とCPとの関係性の構築。住民のつながりの構築。	5：地域	5：地域	年内6回程度の開催。個々人に声掛けをして参加を促す。	5	27
20	寿町 協議体①	令和2年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	町内で自分の泊っている簡易宿泊所が、わからなくなり困る方が増えていることが地域の課題となっている。この課題解決を図る。	1：高齢者	5：地域	地域の民生委員 区・区社協職員 町内の支援団体 関係機関職員に参加していただき推進会議内で協議体を開催。	1	40
21	寿町 協議体②	令和2年度	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	寿町内で活動しているヘルパーが洗濯をする際、コインランドリーとの往復に時間を取られてほかの活動ができないという課題がある。この課題についての情報収集のため協議体を開催。	1：高齢者	6：事業者	町内に関わっているCMを中心にそれぞれの抱えている課題や対応を確認。課題解決の方法を考えていく。	0	0
22	日の出川公園スマイルフェスタ	平成29年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	外国籍の方を含めた地域へのCPの周知	5：地域	5：地域	ゲームなどで集客しながらCPの事業のチラシなどを配布。	0	0
23	介護者のつどい	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者虐待を未然に防ぐため介護者の負担軽減を図るため養護者のストレス軽減や適切な介護の知識が得られる場をつくる目的で開催する。	5：地域	5：地域	会場：不老町地域ケアプラザ（年4回開催予定） ・介護者同士で悩みを共有しストレス軽減や気分転換、介護経験者からのアドバイスが受けられる（茶話会形式）	3	5
24	権利擁護講座		4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	法律の専門家と連携し成年後見制度等の講座を通じ、地域住民へ自身の終活を考えるきっかけ作りや高齢者虐待防止の啓発の機会を目的とする。	5：地域	1：高齢者	会場：不老町地域ケアプラザ（あったかサロン内） ・法律の専門家による遺言や後見等の講座・相談会の実施	1	9
25	栄養講座（健康教育・出前講座） 寿ディ栄養出張講座	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	簡易宿泊所に居住している方を対象に低栄養や生活習慣病予防に関する栄養講座を開催し予防への関心を高める。	1：高齢者	1：高齢者	・会場：寿でいふれあいの広場 ・包括支援センター看護師より栄養に関する基礎知識を学ぶ。 ・作成した栄養リーフレットを使用し開催（新型コロナ感染拡大防止対策により寿地区管理栄養士講座の代替え）	2	25
26	「衛生害虫」について学ぼう	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・中区・南区（一部）のケアマネジャーを対象に衛生害虫についての理解と対策方法を学ぶ機会をつくり支援に役立ててもらう。	6：事業者		会場：不老町地域ケアプラザ ・区生活衛生課、寿地区で主に支援をしている事業者の講義	0	

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
27	民生・児童委員とケアマネジャー	令和2年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域福祉推進の担い手である民生・児童委員と、介護保険の専門家であるケアマネジャーが、地域課題やお互いの役割について共有し、連携することで、高齢者に対して、より効果的な見守りや支援ができるようにすることを目的として開催します。	5：地域	6：事業者	会場：不老町地域ケアプラザ ・お互いの役割について学ぶ ・意見交換	0	
28	薬局・薬剤師との交流会	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	医療と介護の連携推進を目的として、地域の介護事業所と薬局・薬剤師が継続的に連携を図るために開催します。	6：事業者	6：事業者	会場：不老町地域ケアプラザ ・薬剤師による講義 ・意見交換	0	